

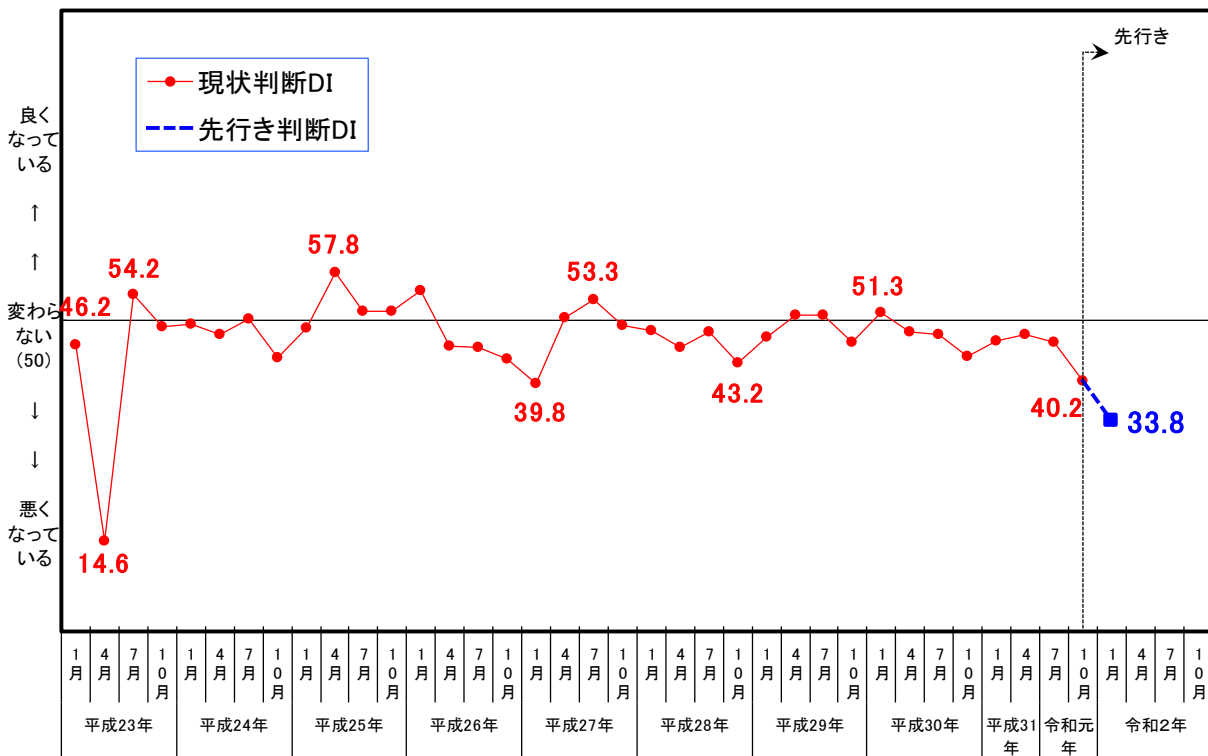
青森県景気ウォッチャー調査 (令和元年10月期)

調査期間 令和元年10月1日～10月23日 回答率 99%

概況

10月期の景気の現状判断DIは40.2となり、7期連続で50を下回った。
先行き判断DIは、現状判断DIと比べて6.4ポイント減少の33.8となった。

景気現状判断DIの推移・今後の先行き判断DI



令和元年11月

青森県企画政策部統計分析課

1. 結果概要

(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断DI

① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなっている」が1.0ポイント減少、「やや良くなっている」が0.9ポイント減少、「変わらない」が14.6ポイント減少、「やや悪くなっている」が10.3ポイント増加、「悪くなっている」が6.1ポイント増加により、全体では6.3ポイント減少の40.2となり、景気の横ばいを示す50を7期連続で下回った。

判断理由では、消費税増税前の駆け込み需要による来客数や売上の増加などのプラス面がある一方で、10月1日からの増税による節約志向の高まり、増税後の来客数や売上の減少、中心街の人通りの減少などといったマイナス面をあげる声があった。

② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連全体で7.8ポイント減少し、企業関連で増減なしとなり、雇用関連で7.2ポイント減少した。

③ 地区別の動向

前期調査と比べて、東青地区、津軽地区及び県南地区で減少し、下北地区で増減なしとなった。DIは、全地区で景気の横ばいを示す50を下回った。

(2) 3カ月後の景気の先行き判断DI

① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなる」が増減なし、「やや良くなる」が12.9ポイント減少、「変わらない」が7.7ポイント減少、「やや悪くなる」が13.5ポイント増加、「悪くなる」が7.1ポイント増加により、全体では10.2ポイント減少の33.8となり、景気の横ばいを示す50を2期連続で下回った。

判断理由では、年末年始や冬期準備による消費の回復を期待する声があった一方で、消費税増税による個人消費の落ち込みや、増税対策効果の不透明さ、海外情勢への懸念をあげる声があった。

② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連全体で13.9ポイント減少、企業関連で5.5ポイント増加、雇用関連で10.8ポイント減少した。家計関連では特に住宅で大きく減少した。

③ 地区別の動向

前期調査と比べて、全地区でポイントが減少した。DIは、全地区で景気の横ばいを示す50を下回った。

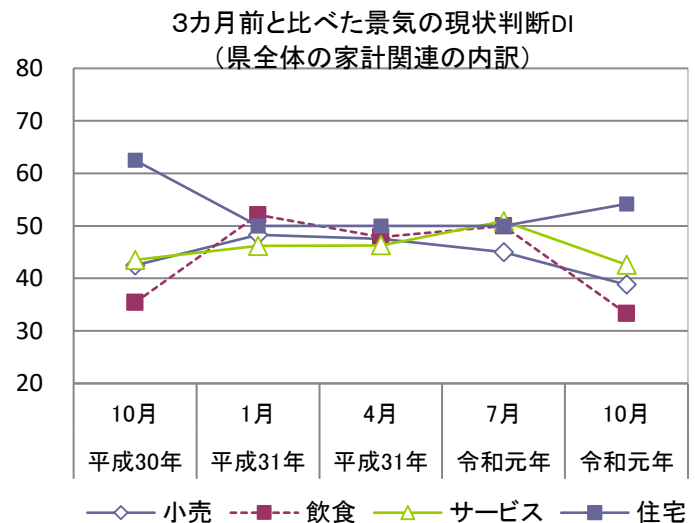
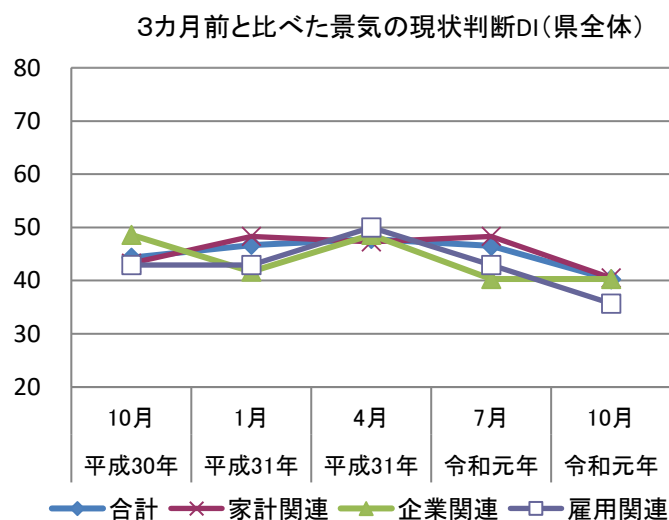
2. 県全体の動向

(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

①DI

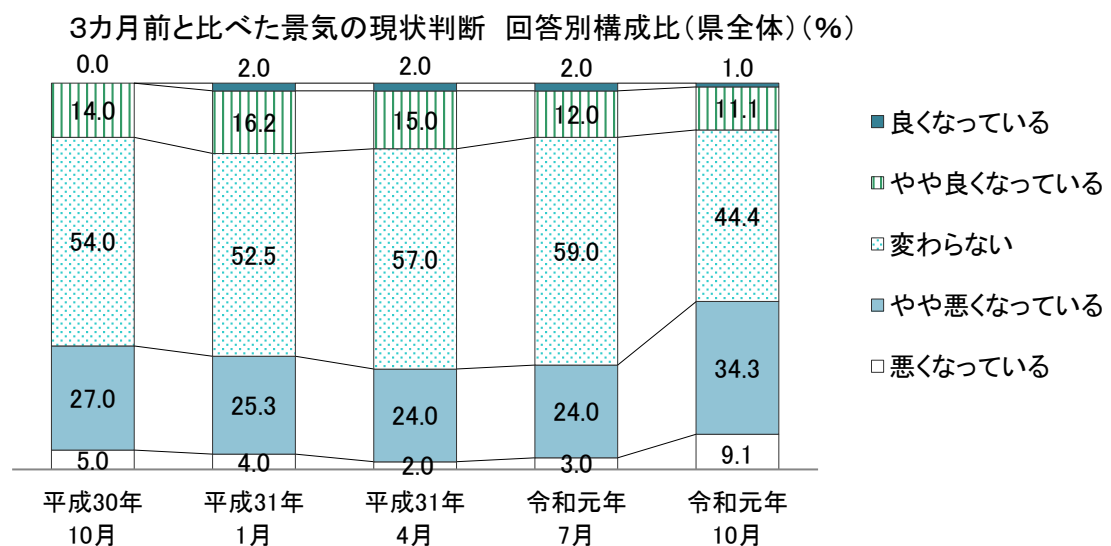
n = 99

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
合 計	44.3	46.7	47.8	46.5	40.2	▲ 6.3
家計関連	43.3	48.3	47.3	48.3	40.5	▲ 7.8
小売	42.5	48.3	47.5	45.0	38.8	▲ 6.2
飲食	35.4	52.1	47.9	50.0	33.3	▲ 16.7
サービス	43.5	46.2	46.3	50.9	42.6	▲ 8.3
住宅	62.5	50.0	50.0	50.0	54.2	4.2
企業関連	48.6	41.7	48.6	40.3	40.3	0.0
雇用関連	42.9	42.9	50.0	42.9	35.7	▲ 7.2



②回答別構成比(%)

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	2.0	2.0	2.0	1.0	▲ 1.0
やや良くなっている	14.0	16.2	15.0	12.0	11.1	▲ 0.9
変わらない	54.0	52.5	57.0	59.0	44.4	▲ 14.6
やや悪くなっている	27.0	25.3	24.0	24.0	34.3	10.3
悪くなっている	5.0	4.0	2.0	3.0	9.1	6.1



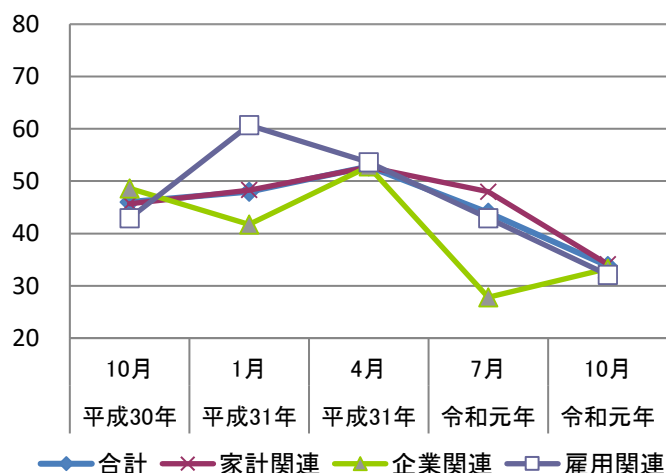
(2) 3カ月後の景気の先行き判断

①DI

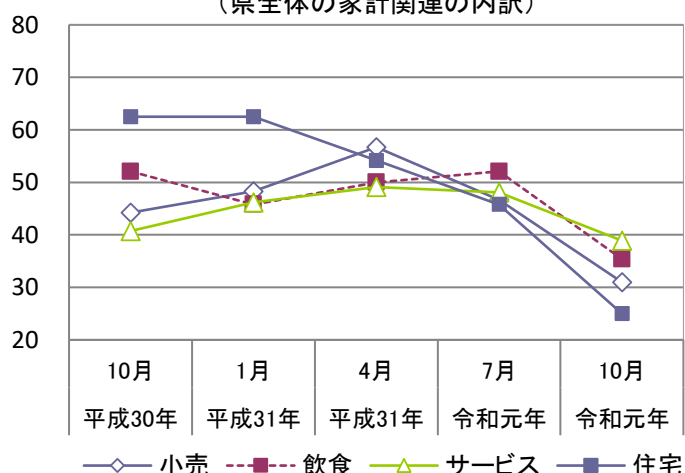
n = 99

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
合 計	46.0	48.0	52.8	44.0	33.8	▲ 10.2
家計関連	45.7	48.3	52.7	48.0	34.1	▲ 13.9
小売	44.2	48.3	56.7	46.7	31.0	▲ 15.7
飲食	52.1	45.8	50.0	52.1	35.4	▲ 16.7
サービス	40.7	46.2	49.1	48.1	38.9	▲ 9.2
住宅	62.5	62.5	54.2	45.8	25.0	▲ 20.8
企業関連	48.6	41.7	52.8	27.8	33.3	5.5
雇用関連	42.9	60.7	53.6	42.9	32.1	▲ 10.8

3カ月後の景気の先行き判断DI(県全体)



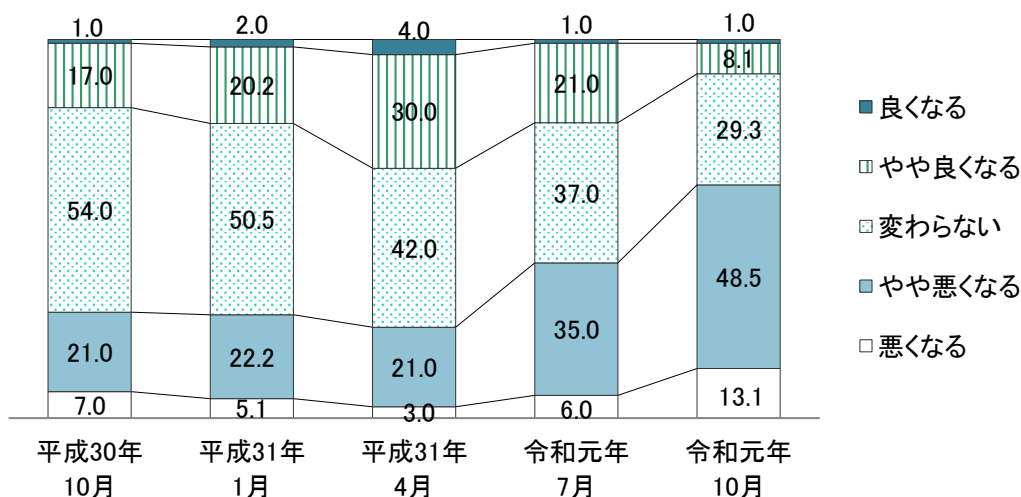
3カ月後の景気の先行き判断DI
(県全体の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
良くなる	1.0	2.0	4.0	1.0	1.0	0.0
やや良くなる	17.0	20.2	30.0	21.0	8.1	▲ 12.9
変わらない	54.0	50.5	42.0	37.0	29.3	▲ 7.7
やや悪くなる	21.0	22.2	21.0	35.0	48.5	13.5
悪くなる	7.0	5.1	3.0	6.0	13.1	7.1

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(県全体)(%)



3. 地区別の動向

※下北地区については、サンプル数が少ないため、参考値とする。

(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

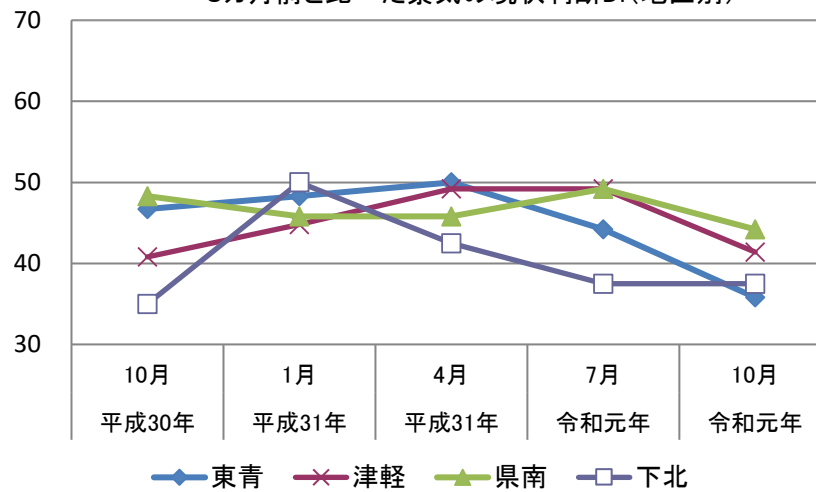
<地区別>

①DI

n = 99

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
合 計	44.3	46.7	47.8	46.5	40.2	▲ 6.3
東青	46.7	48.3	50.0	44.2	35.8	▲ 8.4
津軽	40.8	44.8	49.2	49.2	41.4	▲ 7.8
県南	48.3	45.8	45.8	49.2	44.2	▲ 5.0
下北	35.0	50.0	42.5	37.5	37.5	0.0

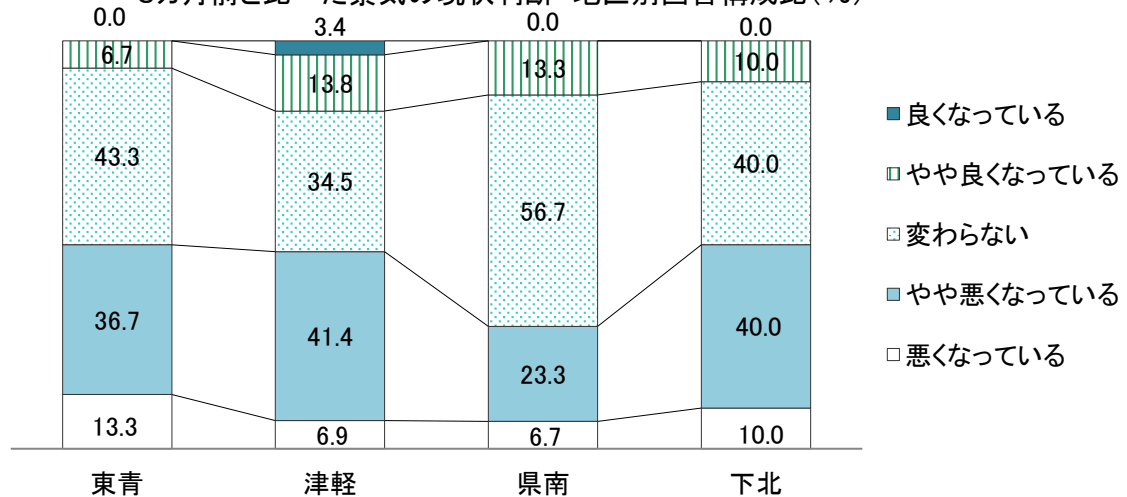
3カ月前と比べた景気の現状判断DI(地区別)



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなっている	0.0	3.4	0.0	0.0
やや良くなっている	6.7	13.8	13.3	10.0
変わらない	43.3	34.5	56.7	40.0
やや悪くなっている	36.7	41.4	23.3	40.0
悪くなっている	13.3	6.9	6.7	10.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 地区別回答構成比 (%)



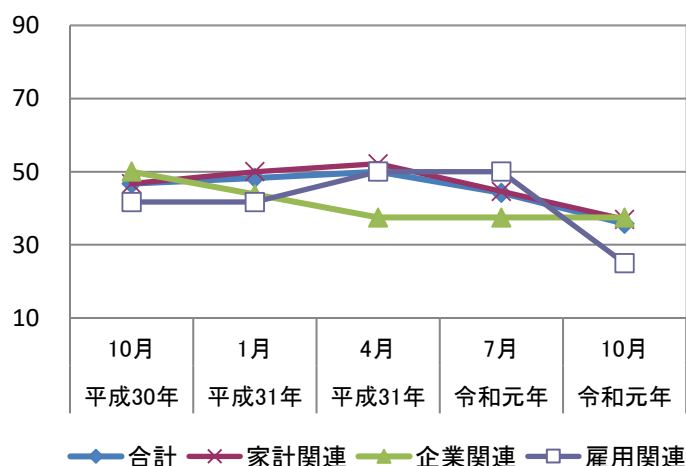
<東青地区>

①DI

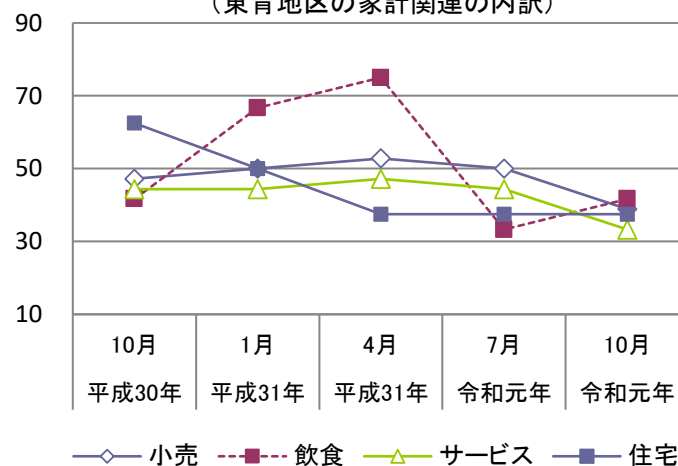
n = 30

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
合 計	46.7	48.3	50.0	44.2	35.8	▲ 8.4
家計関連	46.7	50.0	52.2	44.6	37.0	▲ 7.6
小売	47.2	50.0	52.8	50.0	38.9	▲ 11.1
飲食	41.7	66.7	75.0	33.3	41.7	8.4
サービス	44.4	44.4	47.2	44.4	33.3	▲ 11.1
住宅	62.5	50.0	37.5	37.5	37.5	0.0
企業関連	50.0	43.8	37.5	37.5	37.5	0.0
雇用関連	41.7	41.7	50.0	50.0	25.0	▲ 25.0

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(東青地区)



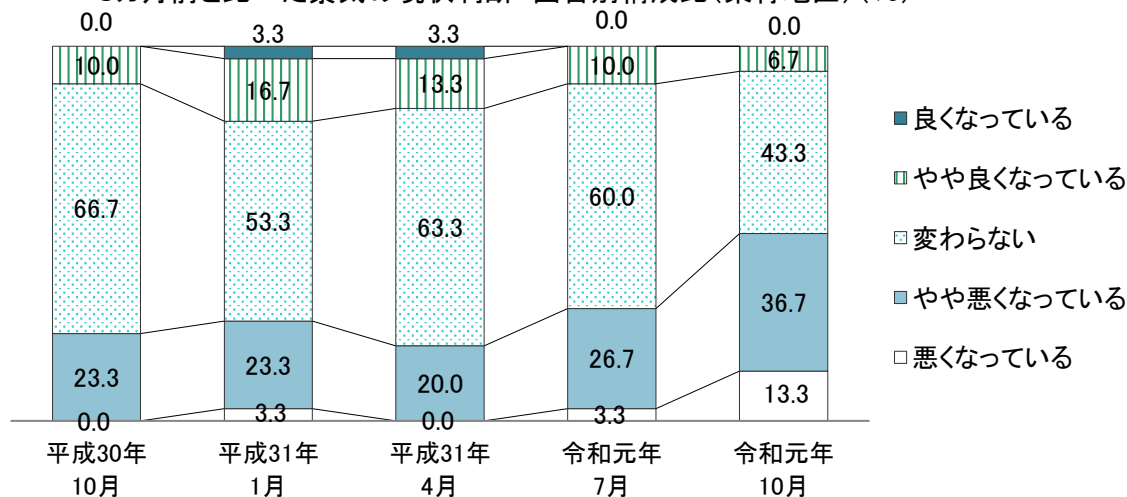
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	3.3	3.3	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	10.0	16.7	13.3	10.0	6.7	▲ 3.3
変わらない	66.7	53.3	63.3	60.0	43.3	▲ 16.7
やや悪くなっている	23.3	23.3	20.0	26.7	36.7	10.0
悪くなっている	0.0	3.3	0.0	3.3	13.3	10.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(東青地区)(%)



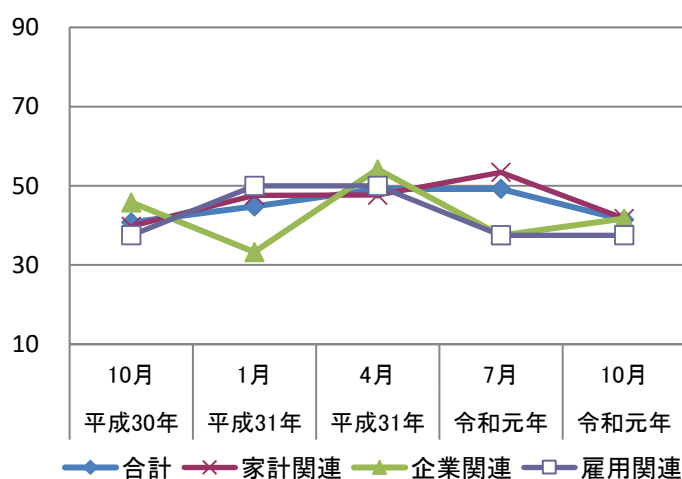
<津軽地区>

①DI

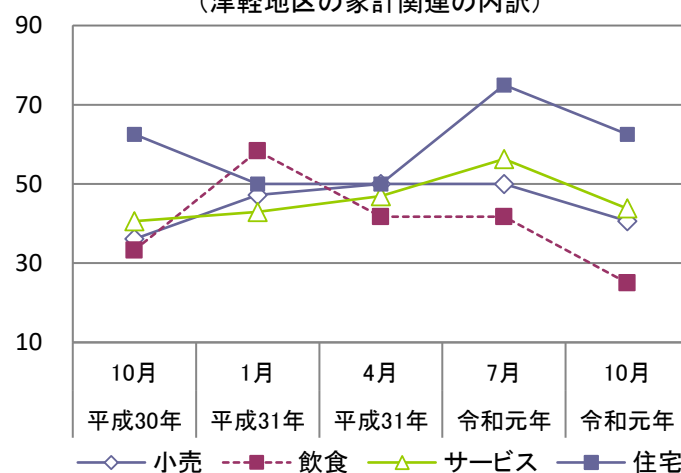
n = 29

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
合 計	40.8	44.8	49.2	49.2	41.4	▲ 7.8
家計関連	39.8	47.6	47.7	53.4	41.7	▲ 11.7
小売	36.1	47.2	50.0	50.0	40.6	▲ 9.4
飲食	33.3	58.3	41.7	41.7	25.0	▲ 16.7
サービス	40.6	42.9	46.9	56.3	43.8	▲ 12.5
住宅	62.5	50.0	50.0	75.0	62.5	▲ 12.5
企業関連	45.8	33.3	54.2	37.5	41.7	4.2
雇用関連	37.5	50.0	50.0	37.5	37.5	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(津軽地区)



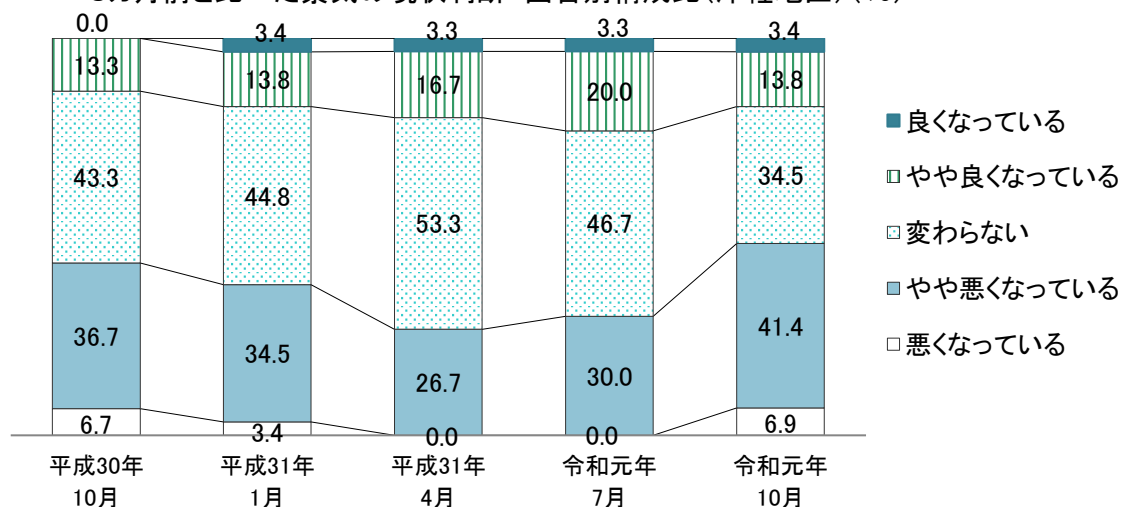
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(津軽地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	3.4	3.3	3.3	3.4	0.1
やや良くなっている	13.3	13.8	16.7	20.0	13.8	▲ 6.2
変わらない	43.3	44.8	53.3	46.7	34.5	▲ 12.2
やや悪くなっている	36.7	34.5	26.7	30.0	41.4	11.4
悪くなっている	6.7	3.4	0.0	0.0	6.9	6.9

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(津軽地区)(%)



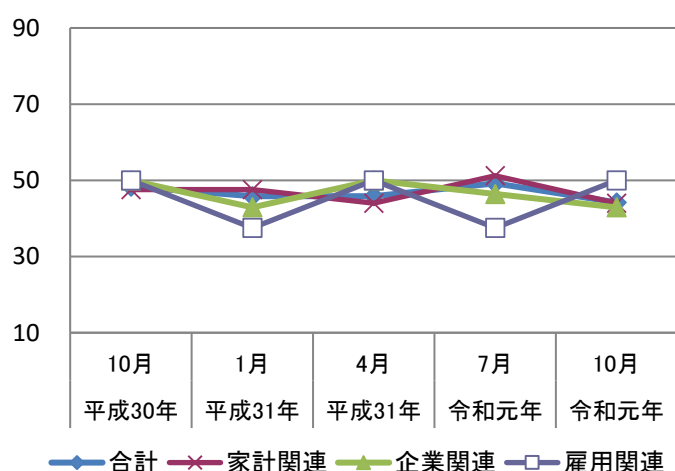
< 県南地区 >

① D I

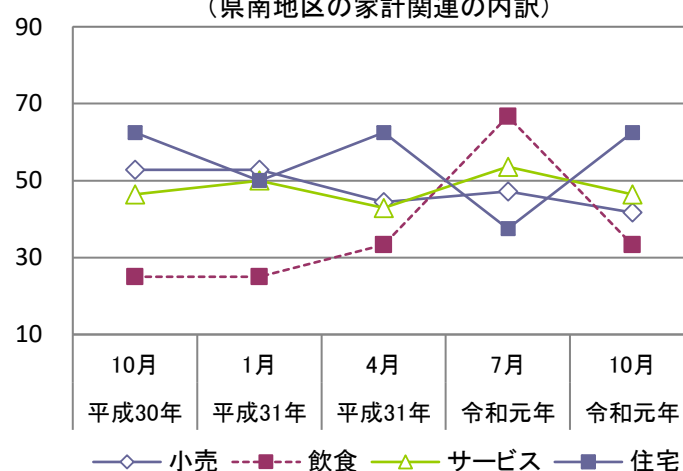
n = 30

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
合 計	48.3	45.8	45.8	49.2	44.2	▲ 5.0
家計関連	47.6	47.6	44.0	51.2	44.0	▲ 7.2
小売	52.8	52.8	44.4	47.2	41.7	▲ 5.5
飲食	25.0	25.0	33.3	66.7	33.3	▲ 33.4
サービス	46.4	50.0	42.9	53.6	46.4	▲ 7.2
住宅	62.5	50.0	62.5	37.5	62.5	25.0
企業関連	50.0	42.9	50.0	46.4	42.9	▲ 3.5
雇用関連	50.0	37.5	50.0	37.5	50.0	12.5

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(県南地区)



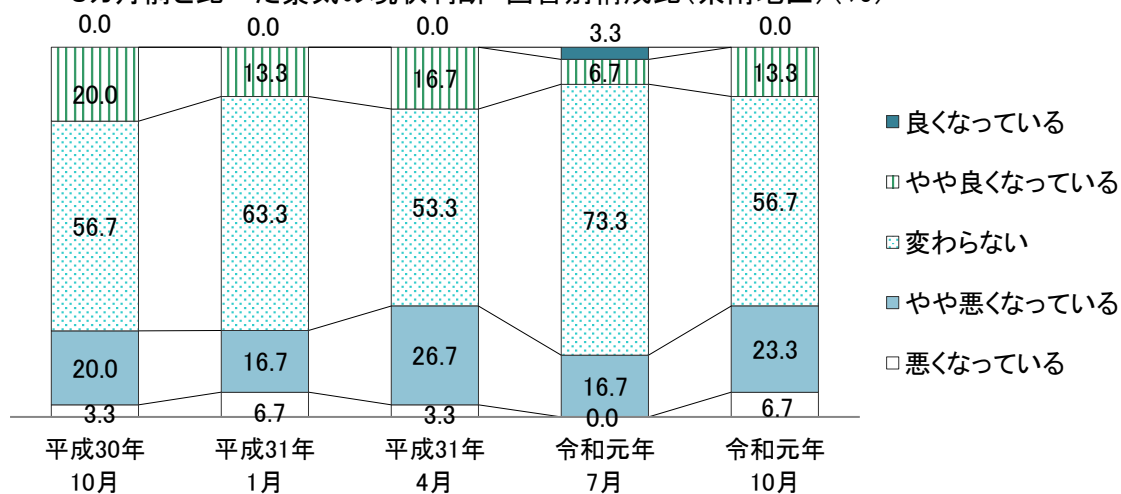
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(県南地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	▲ 3.3
やや良くなっている	20.0	13.3	16.7	6.7	13.3	6.6
変わらない	56.7	63.3	53.3	73.3	56.7	▲ 16.6
やや悪くなっている	20.0	16.7	26.7	16.7	23.3	6.6
悪くなっている	3.3	6.7	3.3	0.0	6.7	6.7

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(県南地区) (%)



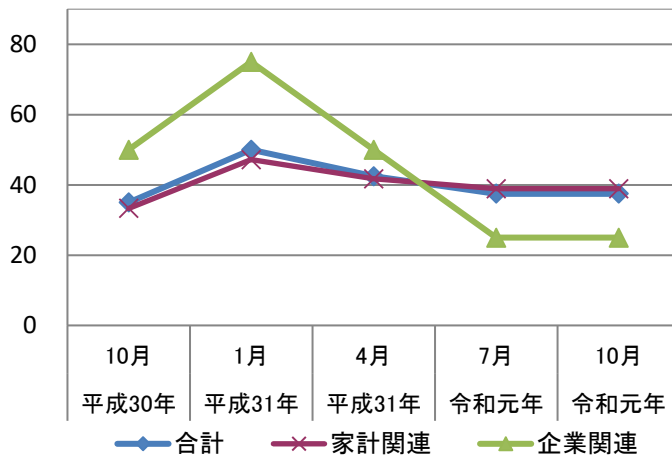
<下北地区> (参考)

①DI

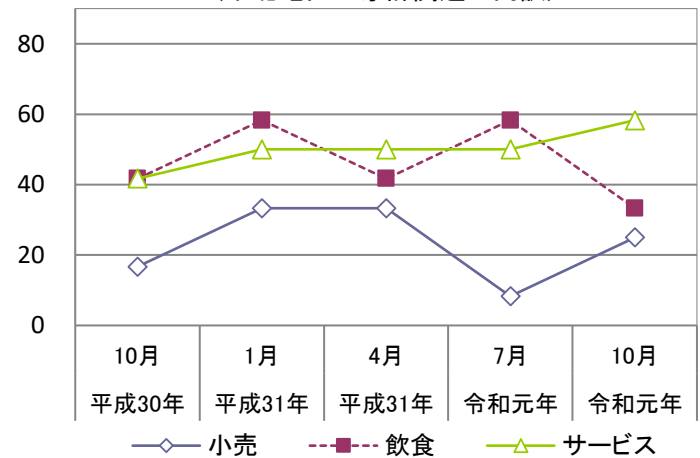
n = 10

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
合 計	35.0	50.0	42.5	37.5	37.5	0.0
家計関連	33.3	47.2	41.7	38.9	38.9	0.0
小売	16.7	33.3	33.3	8.3	25.0	16.7
飲食	41.7	58.3	41.7	58.3	33.3	▲ 25.0
サービス	41.7	50.0	50.0	50.0	58.3	8.3
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	75.0	50.0	25.0	25.0	0.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(下北地区)



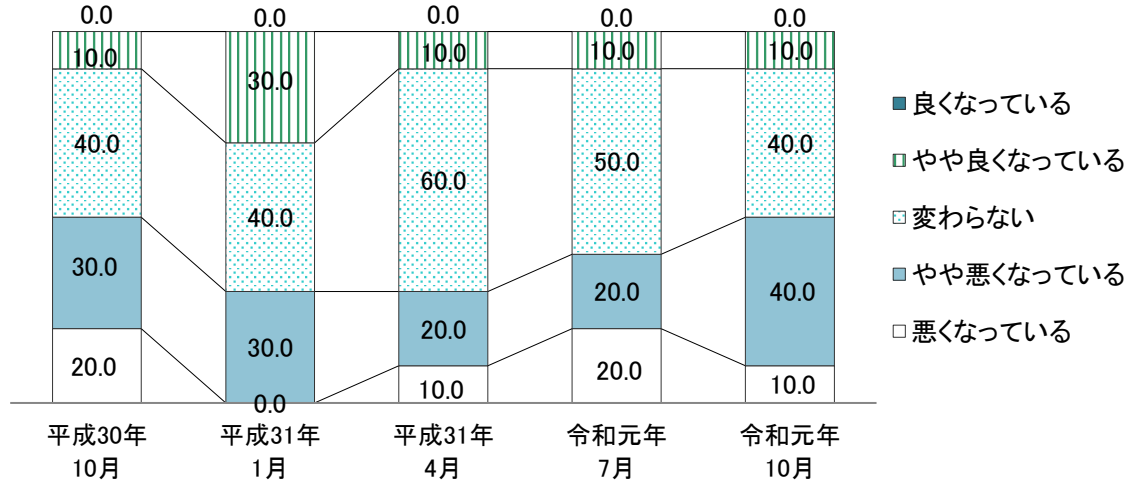
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(下北地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	10.0	30.0	10.0	10.0	10.0	0.0
変わらない	40.0	40.0	60.0	50.0	40.0	▲ 10.0
やや悪くなっている	30.0	30.0	20.0	20.0	40.0	20.0
悪くなっている	20.0	0.0	10.0	20.0	10.0	▲ 10.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(下北地区)(%)



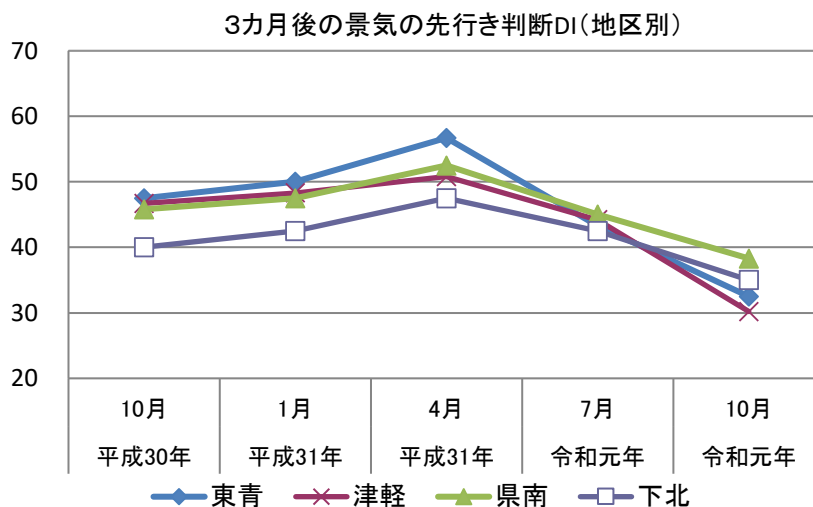
(2) 3カ月後の景気の先行き判断

<地区別>

①DI

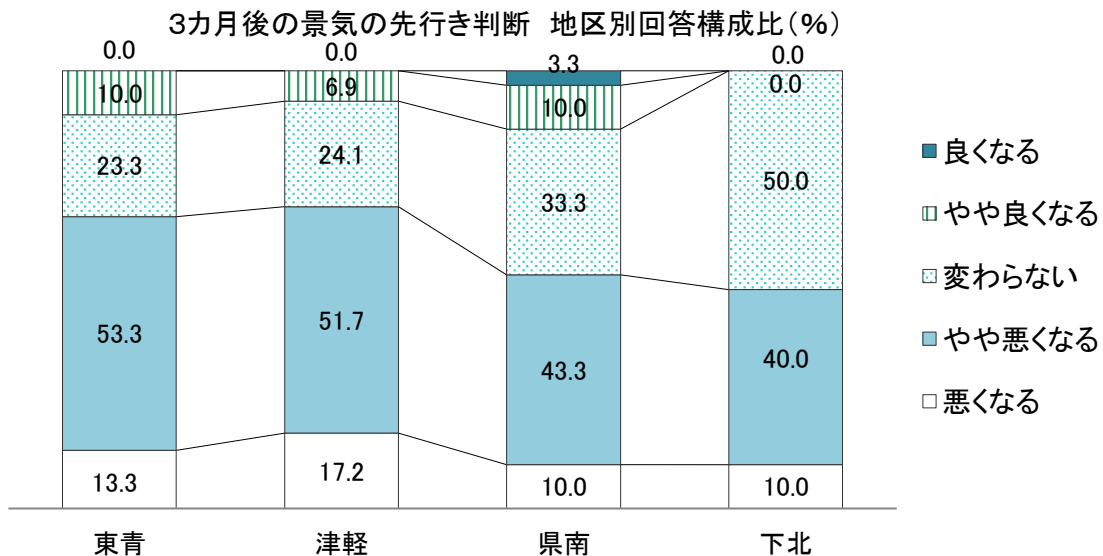
n = 99

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
合 計	46.0	48.0	52.8	44.0	33.8	▲ 10.2
東青	47.5	50.0	56.7	43.3	32.5	▲ 10.8
津軽	46.7	48.3	50.8	44.2	30.2	▲ 14.0
県南	45.8	47.5	52.5	45.0	38.3	▲ 6.7
下北	40.0	42.5	47.5	42.5	35.0	▲ 7.5



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなる	0.0	0.0	3.3	0.0
やや良くなる	10.0	6.9	10.0	0.0
変わらない	23.3	24.1	33.3	50.0
やや悪くなる	53.3	51.7	43.3	40.0
悪くなる	13.3	17.2	10.0	10.0



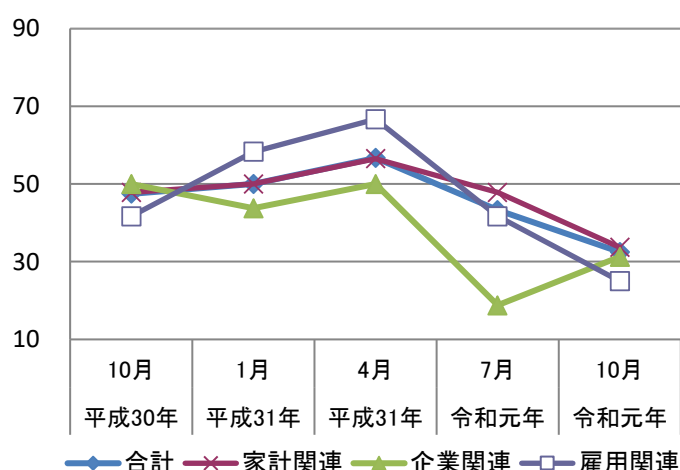
<東青地区>

①DI

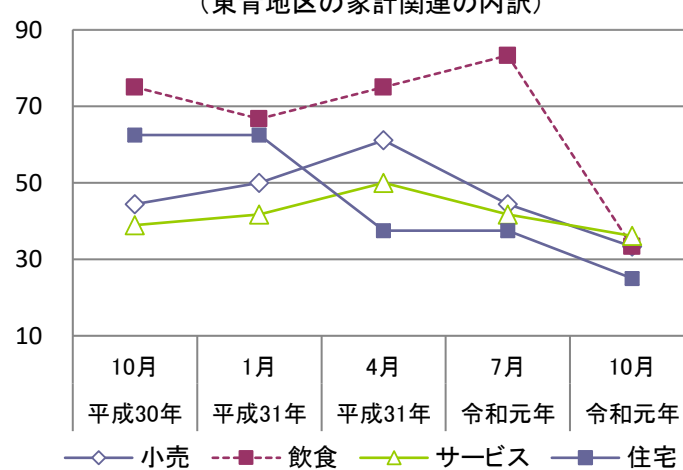
n = 30

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
合 計	47.5	50.0	56.7	43.3	32.5	▲ 10.8
家計関連	47.8	50.0	56.5	47.8	33.7	▲ 14.1
小売	44.4	50.0	61.1	44.4	33.3	▲ 11.1
飲食	75.0	66.7	75.0	83.3	33.3	▲ 50.0
サービス	38.9	41.7	50.0	41.7	36.1	▲ 5.6
住宅	62.5	62.5	37.5	37.5	25.0	▲ 12.5
企業関連	50.0	43.8	50.0	18.8	31.3	12.5
雇用関連	41.7	58.3	66.7	41.7	25.0	▲ 16.7

3カ月後の景気の先行き判断DI(東青地区)



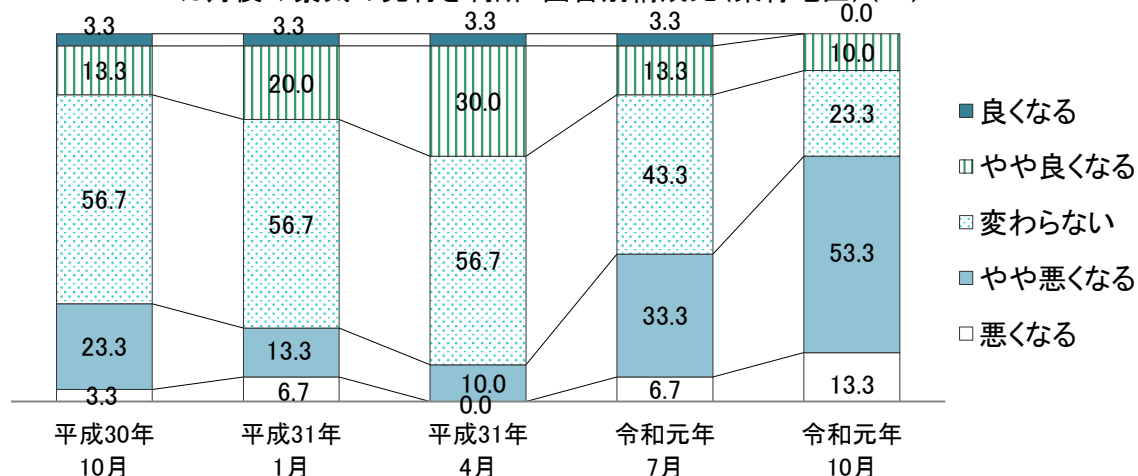
3カ月後の景気の先行き判断DI
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
良くなる	3.3	3.3	3.3	3.3	0.0	▲ 3.3
やや良くなる	13.3	20.0	30.0	13.3	10.0	▲ 3.3
変わらない	56.7	56.7	56.7	43.3	23.3	▲ 20.0
やや悪くなる	23.3	13.3	10.0	33.3	53.3	20.0
悪くなる	3.3	6.7	0.0	6.7	13.3	6.6

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(東青地区)(%)



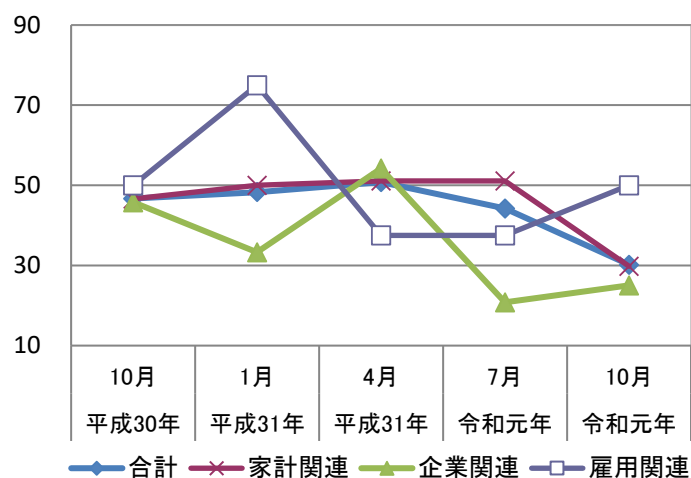
<津軽地区>

①DI

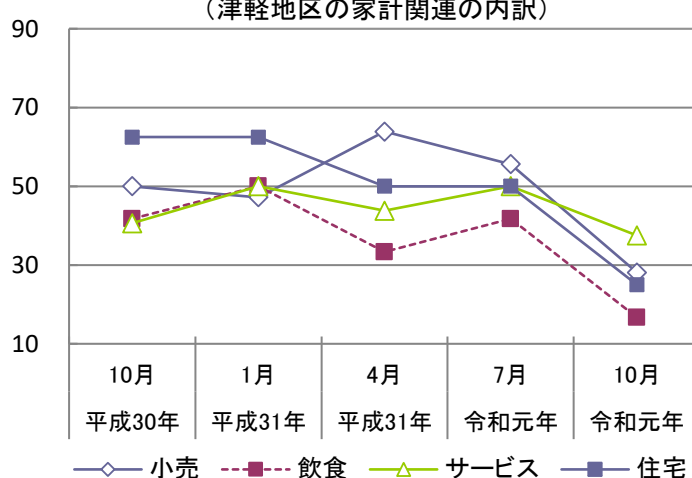
n = 29

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
合 計	46.7	48.3	50.8	44.2	30.2	▲ 14.0
家計関連	46.6	50.0	51.1	51.1	29.8	▲ 21.3
小売	50.0	47.2	63.9	55.6	28.1	▲ 27.5
飲食	41.7	50.0	33.3	41.7	16.7	▲ 25.0
サービス	40.6	50.0	43.8	50.0	37.5	▲ 12.5
住宅	62.5	62.5	50.0	50.0	25.0	▲ 25.0
企業関連	45.8	33.3	54.2	20.8	25.0	4.2
雇用関連	50.0	75.0	37.5	37.5	50.0	12.5

3カ月後の景気の先行き判断DI(津軽地区)



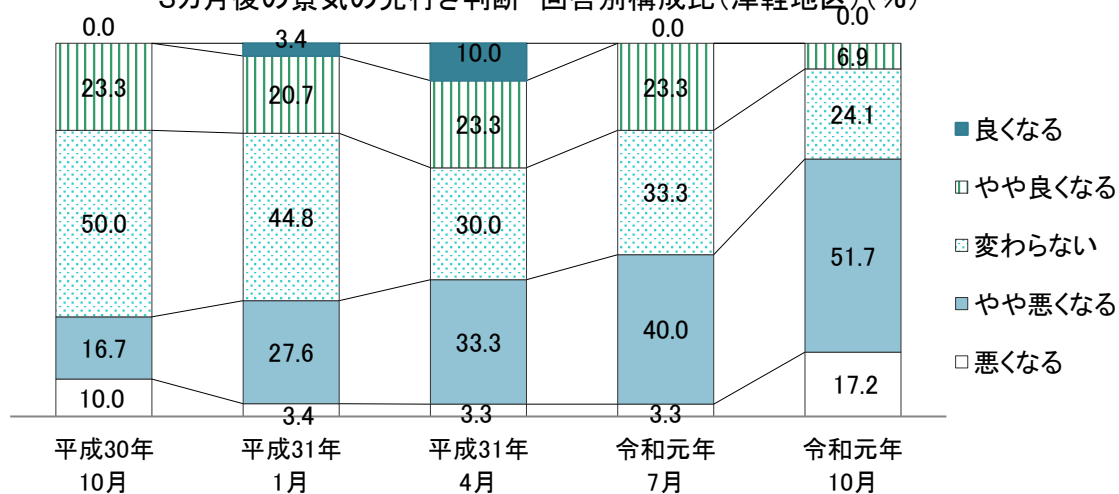
3カ月後の景気の先行き判断DI
(津軽地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
良くなる	0.0	3.4	10.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	23.3	20.7	23.3	23.3	6.9	▲ 16.4
変わらない	50.0	44.8	30.0	33.3	24.1	▲ 9.2
やや悪くなる	16.7	27.6	33.3	40.0	51.7	11.7
悪くなる	10.0	3.4	3.3	3.3	17.2	13.9

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(津軽地区)(%)



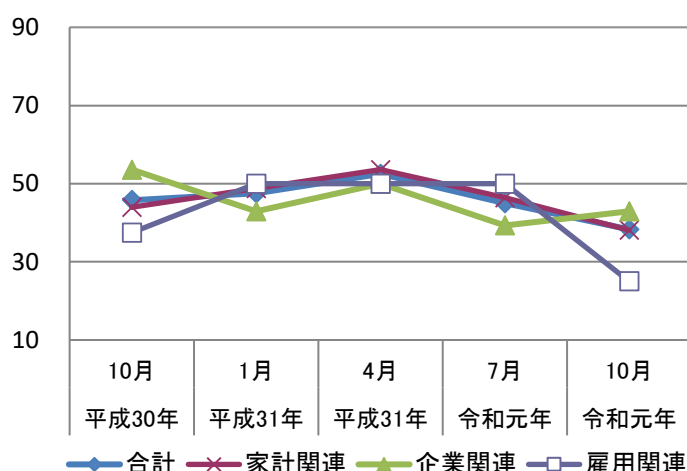
< 県南地区 >

① D I

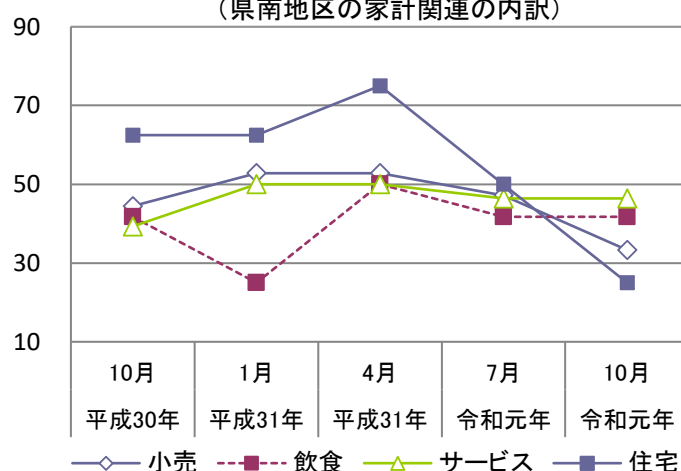
n = 30

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
合 計	45.8	47.5	52.5	45.0	38.3	▲ 6.7
家計関連	44.0	48.8	53.6	46.4	38.1	▲ 8.3
小売	44.4	52.8	52.8	47.2	33.3	▲ 13.9
飲食	41.7	25.0	50.0	41.7	41.7	0.0
サービス	39.3	50.0	50.0	46.4	46.4	0.0
住宅	62.5	62.5	75.0	50.0	25.0	▲ 25.0
企業関連	53.6	42.9	50.0	39.3	42.9	3.6
雇用関連	37.5	50.0	50.0	50.0	25.0	▲ 25.0

3カ月後の景気の先行き判断DI(県南地区)



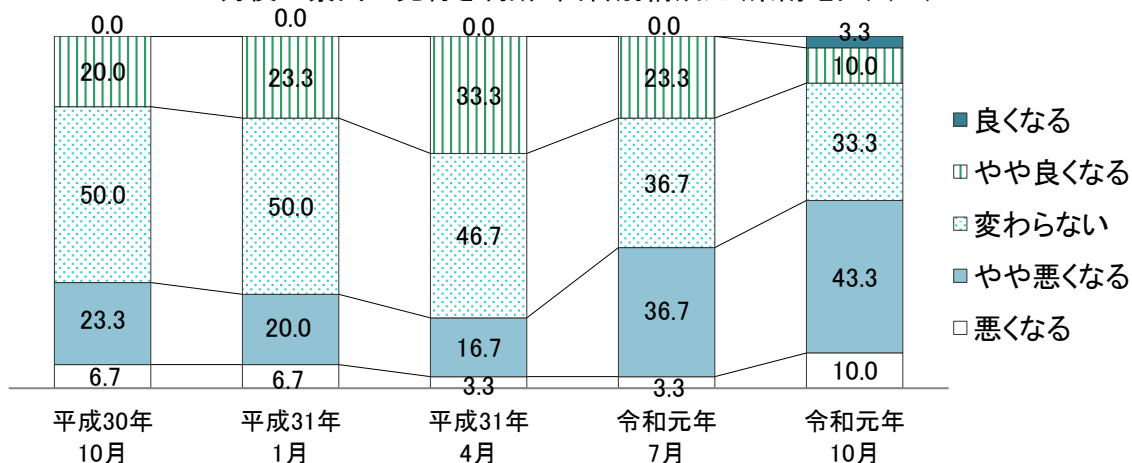
3カ月後の景気の先行き判断DI
(県南地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3
やや良くなる	20.0	23.3	33.3	23.3	10.0	▲ 13.3
変わらない	50.0	50.0	46.7	36.7	33.3	▲ 3.4
やや悪くなる	23.3	20.0	16.7	36.7	43.3	6.6
悪くなる	6.7	6.7	3.3	3.3	10.0	6.7

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(県南地区)(%)



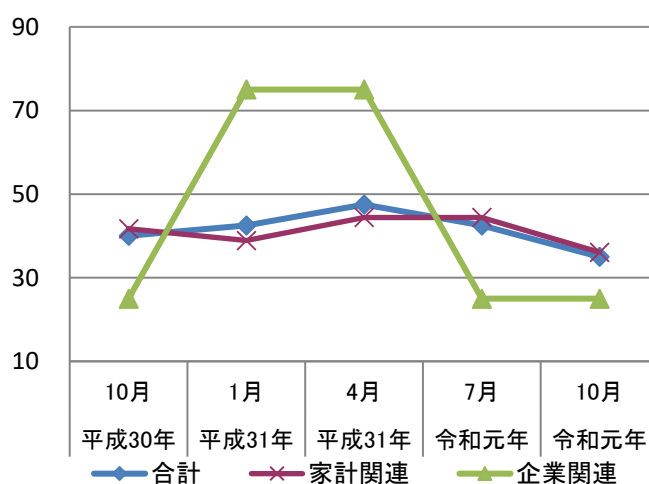
<下北地区> (参考)

①DI

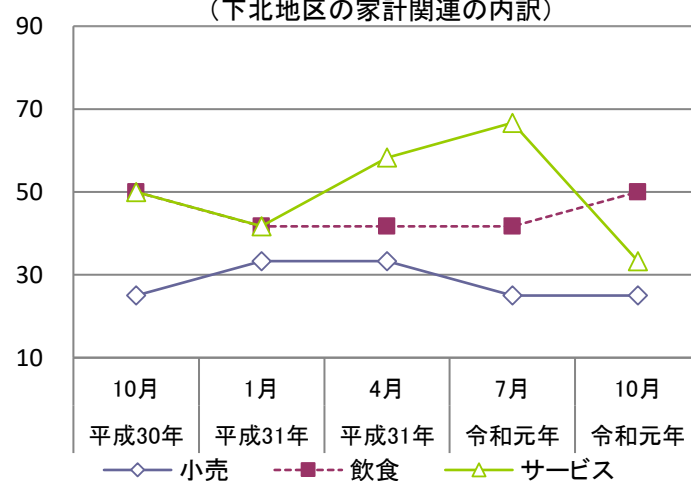
n = 10

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
合 計	40.0	42.5	47.5	42.5	35.0	▲ 7.5
家計関連	41.7	38.9	44.4	44.4	36.1	▲ 8.3
小売	25.0	33.3	33.3	25.0	25.0	0.0
飲食	50.0	41.7	41.7	41.7	50.0	8.3
サービス	50.0	41.7	58.3	66.7	33.3	▲ 33.4
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	25.0	75.0	75.0	25.0	25.0	0.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

3カ月後の景気の先行き判断DI(下北地区)



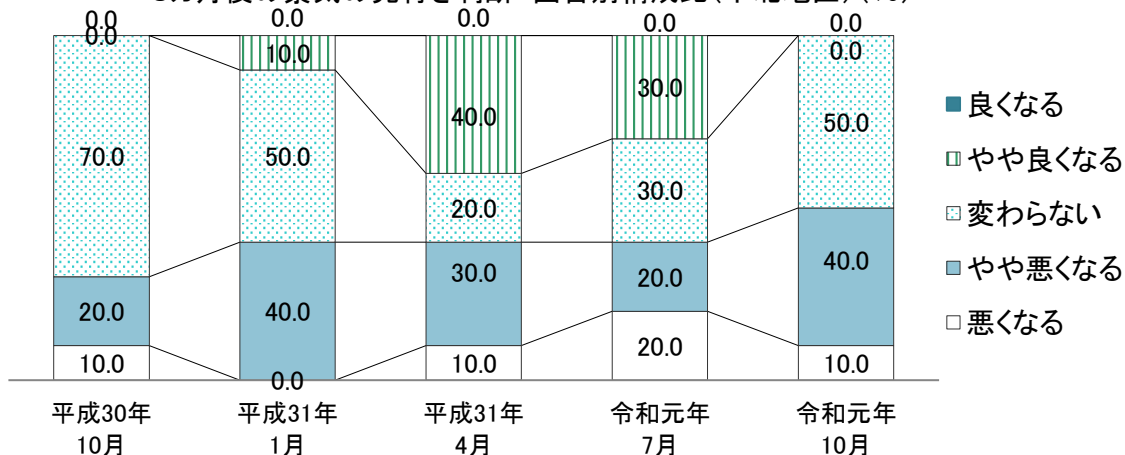
3カ月後の景気の先行き判断DI
(下北地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	0.0	10.0	40.0	30.0	0.0	▲ 30.0
変わらない	70.0	50.0	20.0	30.0	50.0	20.0
やや悪くなる	20.0	40.0	30.0	20.0	40.0	20.0
悪くなる	10.0	0.0	10.0	20.0	10.0	▲ 10.0

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(下北地区)(%)



4. 判断理由

(1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由	
良くなっている	家計	津軽	住宅建設販売	「今年12月引渡して」のお客様が比較的多い。来年の着工に向けては今の所？	
やや良くなっている	家計	東青	スーパー	消費増税前のまとめ買いがみられました。(酒と日用雑貨のみ) 8月は気温上昇が、プラス影響になりました。	
			レストラン	ちょっと原因が何なのか分からないが…良くなってるに越した事はない！！	
		津軽	百貨店	新店オープンにより若年層のお客様が増えた。	
			一般小売店	増税前のかけこみで多少売上はのびたが、その割でない。	
			美容院	キャッシュレス支払のお得感で、少し、にぎわっている。	
		県南	一般小売店	消費増税の駆け込み需要が少し有った。	
			旅行代理店	買物ができたから。	
			住宅建設販売	消費税増税にともなう駆け込みの為。	
		下北	ガソリンスタンド		むつ市の保育館の工事など公共事業が出ており、建設業は割と良いようだ。また消費税増税前の需要が増えたと思うので良くなっていると思います。
		企業	津軽	電気機械製造	受注がピークのため。
変わらない	家計	東青	百貨店	増税で駆け込みはあったがベースは変わっていない。	
			乗用車販売	前年比で横ばい。	
			卸売業	消費増税でよく見える。見た目。	
			一般飲食店	消費税10%、軽減税と10月のスタートに向けて消費があったのが9月。8月は比較的人の流れがあり景気は良かった気がするが思えば、価格の低めに設定したものの動きが活発だったのかと思う。	
			観光名所等	入館者数は若干伸びているが、景気が良いと感じるほどではない。中国人客が少なくなった感じがする。	
			美容院	理由はありませんが変化はありません。	
			設計事務所	社会・経済情勢に大きくかかわる出来事もなく平穏に推移した。	
		津軽	商店街	「弘前ねふた」と比べると盛り上がりは欠けるが、9月に開催した「HARVEST TIME HIROSAKI」や「カルチュアロード」にたくさんの来街者が集まり大盛況であった。また、消費税増税による駆け込み需要もあった。	
			都市型ホテル	昨年対比で、来館数、売上共に伸びていない。	
			パチンコ	何も変わらないので。	
		県南	コンビニ	必要最低限の買い物しかしていない。	
			衣料専門店	日常生活においては当地域はドラスティックな変化が無い為。自然災害など。	
			家電量販店	増税前で大きく前年を上回っていたがこの先は反動がある為。	

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	県南	商店街	増税による特需等が感じられる。
			卸売業	今後始まる軽減税率に対して、不安がある。税率変更により消費者が負担する生活費が増えることに変わりがない。
			一般飲食店	当り前のようですが、夏場を過ぎると一服感が有り今年は例年になく静かな日が多い。
			スナック	3カ月前からはあまり変わらない。単月では9月は静かだった。
			タクシー	公共事業は少々は増加しているようだけれども、それ程のこともない。
			美容院	増税前だったからか、特別変化は感じられなかった。三社大祭後の一段落だったのか。
			設計事務所	何時でも同じ様だ。
	下北	一般小売店	増税前で買い控え等で来客数の低下を予想していましたが、お客様の様子に大きな変化は無かった様に思います。	
		一般飲食店	めっきりひまになりましたし、売上げがのびません。	
		都市型ホテル	夏の観光客も例年と大差なく、宴会件数も増えてはいない。	
	企業	津軽	食料品製造	今はまだ増税が始まったばかりで日常生活ではさほど影響はないと思う。
			経営コンサルタント	さほど大きな変化は見られてない。
		県南	食料品製造	最低賃金引上げ・原材料高騰・人手不足の継続で地方企業・家計の停滞感が続いているから。
			建設	消費税up前の駆け込み需要で、一時的に売上が伸びている店もあるが、決して景気が良くなっているわけではない。
経営コンサルタント			景気が良くなる要素が垣間見られない。消費税増税の駆け込み需要もさほどではなかった。	
雇用	津軽	新聞社求人広告	消費増税に対して、消費者が冷静に対応している。	
	県南	新聞社求人広告	増税前の駆け込み需要に期待したが、そこまでではなかった。	
やや悪くなっている	家計	東青	商店街	9月中旬以降の動きに、消費税up(10月)の影響が、多少有った様な気がする。
			都市型ホテル	ラグビー開催地はにぎわっているようだが、青森は動きが鈍い。台風等の災害も悪影響になっている。
			旅行代理店	客数が減少している。
			競輪場	売上が下がっている。
			住宅建設販売	消費税増税による買い控え、今後の生活の安定が見えるまで様子見といった所であり、動きはにぶいため。
	津軽	乗用車販売	8月以降増税前の駆込需要が幾分あった様に思われるが、9月中旬以降、それ以上の受注の落込となっている。	
		スナック	農繁期と増税の為。	
		観光名所等	10連休も終り、津軽は雨が降らず農作物不作の心配と、10月の消費税。	
		旅行代理店	個人消費が落ちている。	
		設計事務所	消費税増税前に行った物件が多いため。大型物件の2%はキツイです。	
県南	スーパー	貯蓄2000万円発言を境に、購買がシビアになってきている。		
	観光名所等	客入数、売上共、減少傾向。		

現状	分野	地区	業種	理由
やや悪くなっている	家計	県南	パチンコ	お盆や連休もあり、お金が無い時期。
		下北	スーパー	一部で増税前で伸びている業種もあるが、全体としてはあまり良いとは言えないし、増税後1カ月間くらいは多少落ちると思われる。
			レストラン	消費税増税でなんとも言えない。
	企業	東青	食料品製造	原料資材の値上がりが続き、いよいよ価格につけたものの、旧価格での取引から新価格になったとたん、動きがなくなった。
			経営コンサルタント	人手不足が多くの業種に見られる他、消費増税に伴い一般小売業は売上が停滞している様子。
		県南	飲料品製造	日本酒は軽減税率が適用されず10%。影響がじわじわきそう。
			電気機械製造	米中貿易摩擦の影響で生産財の注文が減り、県南地区の工場の大型投資がひと段落したり延期になったりして、地元の取引先も「仕事が足りない」と言い始めている。
			広告・デザイン	消費税10%がスタートして、企業側も、経費に関しては、今まで以上に慎重になっている。
		下北	食料品製造	5月の10連休の反動なのか、8月の祭り時期、お盆休み等がそれほどでもなかった。
	雇用	東青	新聞社求人広告	節約志向の強まり、買い控え意識がやや強まっているように感じる。
悪くなっている	家計	東青	コンビニ	消費税が上がり客数が減った為。
			衣料専門店	再開発事業の関係から大型店が5月から休業になり人通りが激減している。
			スナック	ねぶた祭りは多少なりと良かったのですが終わった途端に静かな毎日。お盆休みは信じられない程お客様ゼロの毎日でした。大変でしたね。
			タクシー	以前に比べると他人の動き（外出）が以前にも増してほとんど見られなくなってしまった。それに輪を掛けて外食消費税10%は外に出る気を萎えさせている様に思える。
		津軽	衣料専門店	売上げ悪い。
		県南	百貨店	衣料、生活用品を中心に増税後の売上の減少が予想以上である。
			レストラン	中心街にお昼も夜も人が居ない…。
		下北	コンビニ	サイフのヒモがかたい。ムダだと思うものにはお金をかけない。
	企業	津軽	広告・デザイン	売上額が減少し続けている。

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
良くなる	家計	県南	旅行代理店	正月が来るから。
やや良くなる	家計	東青	卸売業	消費増税のポイント還元を期待したい。
			スナック	本当に深刻です。閑古鳥です。観光シーズンにだけど、経営者側が努力して頑張っていくしか有りません。期待してます。
			美容院	良くなるよう祈ります。
		県南	スナック	年末も入るので。1月は静かだと思ふ。
			美容院	増税も2%upなのであまり心配はしていない。冬期準備の需要も期待している。
	企業	県南	経営コンサルタント	北東北と、北海道が一体となったインバウンド施策の実行を期待します。
雇用	津軽	新聞社求人広告	収穫期であり、人やモノが動き、消費が上向くはず。	
変わらない	家計	東青	乗用車販売	消費税の影響があまり無いと思う。
			商店街	従来の消費税up時の状況よりは、消費者の方達にもだいぶ慣れていると思われ、混乱等は、無かった様に思われる！
		津軽	商店街	消費税増税の影響はあると思うが、紅葉シーズンと秋にたくさんのイベントが開催される為、景気は大幅に悪化はしないと思う。
			パチンコ	何も変わっていないので。
			住宅建設販売	3月までの引渡しは、多め。その後は？
		県南	コンビニ	使える金が変わらないから。
			家電量販店	増税前で大きく前年を上回っていたがこの先は反動がある為。
			商店街	目玉になるイベント等がない。
			一般飲食店	ちょっと難しいですが、年末に近づくのでまあまあかなと思われるが、増税の影響がこれから顕著に表われ良くはならないと覚悟しなければと感じています。
			観光名所等	3カ月で客数が増加すると思われない。
	タクシー		色々なイベントの時には、人は集まるけれども、財布のヒモは堅い。	
	下北	スーパー	増税の為、一時落ち込むが、その後年末に向けて多少良くなると思います。	
		一般飲食店	消費税もあがり、ますますサイフのひもがゆるまない。	
	企業	東青	広告・デザイン	増税、キャッシュレス還元、プレミアム商品券の複合的な作用が読めない。
		津軽	経営コンサルタント	このまま台風の影響が無いまま、米やりんごの収穫が上がればまずまずの景気となることを期待したい。
		県南	食料品製造	良くなることを希望します。
			飲料品製造	キャッシュレス消費者還元事業と増税分で、いつてこい？選択はされるが、しばらく続きそう。
雇用	東青	新聞社求人広告	上向きを予感させる好材料が見当たらない。	

先行き	分野	地区	業種	理由
やや悪くなる	家計	東青	百貨店	増税後の消費の落ち込みが想定される。
			スーパー	当社は、政府が実施するポイント還元対象外。近隣の競合店はすべてポイント還元対象企業であり、ハンディがある。他店（競合店）にお客様が流れる可能性がある。
			一般小売店	春から夏場の観光シーズンが終わり、冬に向かう為。
			レストラン	増税で、一時的に控えるのではないかな？
			観光型ホテル・旅館	忘年会時期の予約がいま一つの状態。
			都市型ホテル	予約状況も低調で、消費税増税の影響も多少あると思う。
			観光名所等	増税になったことで旅行ひかえがあると思う。
			旅行代理店	やはり増税の為客足は鈍くなる様子。
			タクシー	これから年末に向けて通常はやや回復すべき時期だが、現在の悪い状態がそのまま推移すると考えられる。キャッシュレス決済のポイント還元等はある程度は有効だが、青森に於いては人口比率で多くを占める高齢な消費者と制度に対応しきれない店舗側との相乗効果で効果が発揮しきれないような気がする。
			パチンコ	消費税増税で娯楽遊興費を抑えてくると思います。
			設計事務所	急激に景気が落ち込むことはないように思うが、じわりと税率の影響は出るように感じる。
			住宅建設販売	消費税増税の影響を見守る態勢が続くと思われるため。
			津軽	百貨店
	スーパー	増税。		
	乗用車販売	消費の落込がどれくらい続くのか予想がつかない。		
	スナック	年末までの期間は景気は低迷すると思う。		
	都市型ホテル	増税により消費が伸びてこない。原油（燃料）価格も不安要素。		
	観光名所等	最低賃金のゆくえ。消費の変化。少子高齢人口減少。		
	旅行代理店	消費税の影響、個人消費の減少。		
	ガソリンスタンド	増税。		
	県南	百貨店	増税の影響が残るため。	
		スーパー	増税、イラン問題による油の価格上昇等、消費マインドが上がる要素がない。キャッシュレスポイント還元は思惑通りには普及しないと考える。	
		衣料専門店	10月からの増税反動が長期的に消費動向を弱らせると予測されるため。	
		一般小売店	消費税増税、中・米国関係。	
		卸売業	税金負担の件でそう思う。一部消費者には、キャッシュレス決済による恩恵があるが、10月スタートしてみると意外に自分が利用している店がキャッシュレスによる5%還元対象の店舗でなかったり、キャッシュレスの媒体を持たずに現金主義の方も多いと感じる。（レジ利用の際にみていると）	
		ガソリンスタンド	消費税増税により、個人消費の減速傾向が強まるとされる。キャッシュレス化によるポイント還元は、特に高齢層には浸透しない。	

先行き	分野	地区	業種	理由	
やや悪くなる	家計	下北	一般小売店	増税分で若干のマイナスが有りそうですが、急激に消費が落ち込むことは無さそうです。	
			都市型ホテル	増税により、多少なりとも売上は落ち込むと思う。	
			ガソリンスタンド	消費税増税後の冷え込みがあると思われます。	
	企業	東青	食料品製造	10月の即位の礼があるために、流通トラブルをひかえる状況になりつつある。	
			経営コンサルタント	農業は天候にめぐまれたので米、リンゴ中心に良好と見られる。しかし、人手不足は多くの業種に見られ、今後、消費税増税の影響も出ると見られるので、全体としては悪くなるのではないか。	
		津軽	飲料品製造	増税の影響で売上減になる。	
			電気機械製造	例年の状況で受注が下がる傾向のため。	
			広告・デザイン	建設工事量の見込みが少ない。見積り依頼件数が更に減少している。	
		県南	電気機械製造	消費増税はたった2%だが、じわじわ効いてくると思われる。	
			建設	10月からの消費税upで、低所得者層を中心に買い控えが起きるだろう。レストランなどには行かずテイクアウトなども増え、その動きから街中の人出も減少するのではないか。	
			広告・デザイン	増税による状況の様子見をしている空気がある。広告で言うと100%の外注だったものが独自に自社で作業することが多くなっている。	
			下北	食料品製造	やはり、消費税増が影響するのでは。
		雇用	津軽	人材派遣	消費税増税で悪くなると思う。政府は増税景気対策として軽減税率制度やキャッシュレスポイント還元制度を実施しているが、とても分かりづらく、特に年金生活者等の高齢者には利用しづらいものとなっている。この程度の対策ではとても不安に思う。
				県南	人材派遣
				新聞社求人広告	消費税増税による買い控えが起こる。
悪くなる	家計	東青	コンビニ	消費税が上がり最低賃金も上がり客が増えない。	
			衣料専門店	大型店が休業している、人通りが減っていることを考えると悲観的な見方が多い。冬場閉店店舗前の歩道確保も頭が痛い、叫びたい！	
			一般飲食店	過去増税後は次第に景気は悪くなっていっているもので、今回も同じように流れていくように思うが、その中でも生活からかけ離れたものこそ厳しいように思う。	
		津軽	衣料専門店	町に人が出ていない。	
			一般小売店	9月は少し良かったが、7、8月は悪く、10月に入ってから5%バックにも反応なし。	
			設計事務所	消費増税による買い控えがしばらく続きそうな気配を感じます。	
		県南	パチンコ	消費税の増税が影響してくるのではないか。	
			住宅建設販売	消費税増税の為。	
			下北	コンビニ	むつは、人口がどんどん減り、競合店が増え続けている。
	企業	津軽	食料品製造	無駄な物は買わない等、買い控え傾向になると思う。灯油、電気代などは生活にもろに食い込んでくる。	
	雇用	東青	求人情報誌	消費税のup、冬に向けての備え。	

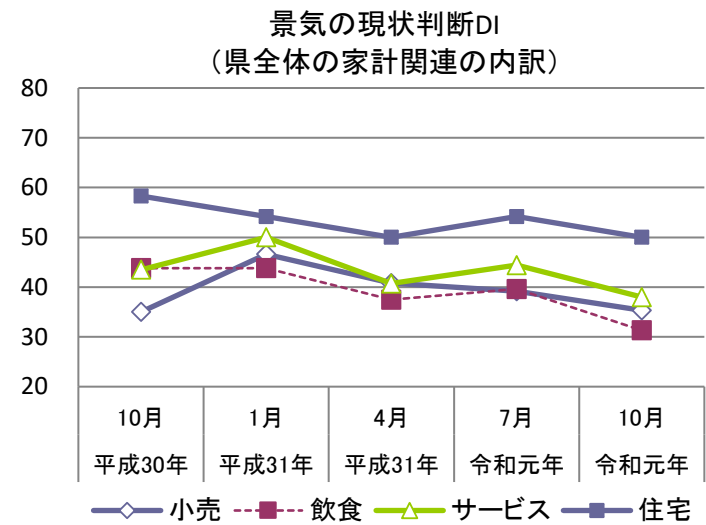
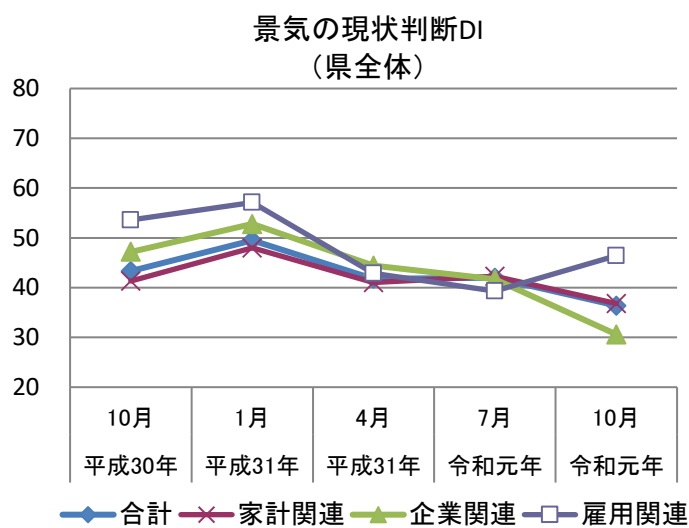
5. 参考

(参考1) 景気の現状判断

①DI

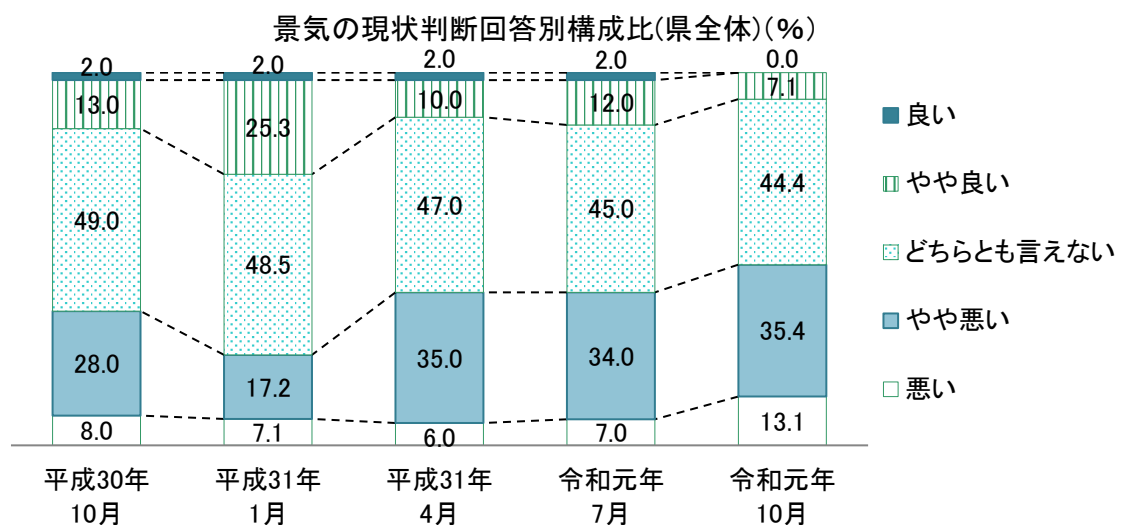
n = 99

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
合 計	43.3	49.5	41.8	42.0	36.4	▲ 5.6
家計関連	41.3	48.0	41.0	42.3	36.8	▲ 5.5
小売	35.0	46.6	40.8	39.2	35.3	▲ 3.9
飲食	43.8	43.8	37.5	39.6	31.3	▲ 8.3
サービス	43.5	50.0	40.7	44.4	38.0	▲ 6.4
住宅	58.3	54.2	50.0	54.2	50.0	▲ 4.2
企業関連	47.2	52.8	44.4	41.7	30.6	▲ 11.1
雇用関連	53.6	57.1	42.9	39.3	46.4	7.1



②回答別構成比 (%)

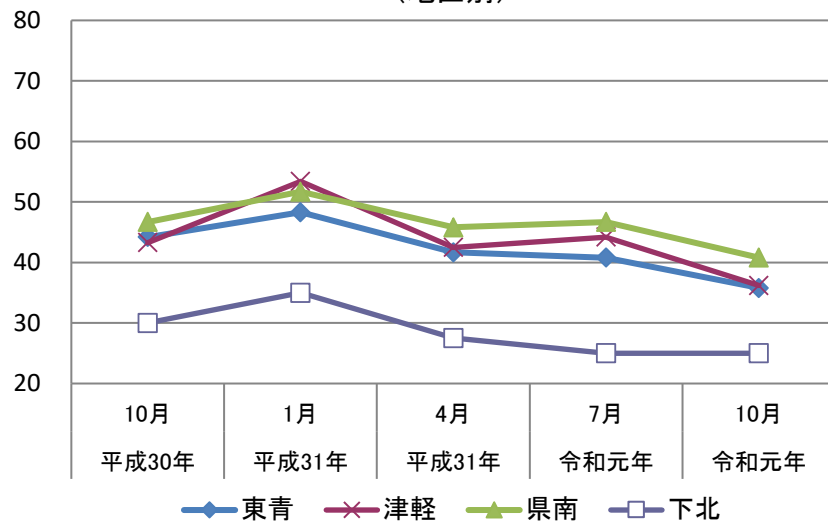
	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
良い	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0	▲ 2.0
やや良い	13.0	25.3	10.0	12.0	7.1	▲ 4.9
どちらとも言えない	49.0	48.5	47.0	45.0	44.4	▲ 0.6
やや悪い	28.0	17.2	35.0	34.0	35.4	1.4
悪い	8.0	7.1	6.0	7.0	13.1	6.1



③地区別DI

	平成30年 10月	平成31年 1月	平成31年 4月	令和元年 7月	令和元年 10月	前期調査 との差
合 計	43.3	49.5	41.8	42.0	36.4	▲ 5.6
東青	44.2	48.3	41.7	40.8	35.8	▲ 5.0
津軽	43.3	53.4	42.5	44.2	36.2	▲ 8.0
県南	46.7	51.7	45.8	46.7	40.8	▲ 5.9
下北	30.0	35.0	27.5	25.0	25.0	0.0

景気の現状判断DI
(地区別)



(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	乗用車販売	高齢者の増加による売上減。
		衣料専門店	今月からの消費税アップ、対策のためのキャッシュレス・サービス利用でお客様に5%還元。商店側は多種多様のシステム、業者との対応で非常に混乱している、対応する労力はこれに見合うのか。お客様の反応を見ても醒めた感じである。キャッシュレス社会に向かうにしても莫大な労力と費用をかけて、増税対策の手法としてはいかがなものか…。
		一般小売店	外国人観光客が減った。
		一般飲食店	事務手続きが面倒になっているので、慣れるまで大変です。増税した後消費税をいくら納めるのかを考えると何とも不安が付きにくい。今ががんばり時です。
		レストラン	想像ですが…一時的には落ち込むかもしれないが、年末には戻っているような…そうであってほしい！！願いも込めて。
		観光名所等	キャンピングカーでの来館者が多くなってきている。
		タクシー	若年層中心にコンビニやスーパーで Pay Pay等でキャッシュレス決済をする人は間違いなく増えていると思う。ただし、自分の身の周りには未だ現金主義が多くキャッシュレス決済に関して否定的な意見を持つ者も多い。また、得だと分かっているにもかかわらずプレミアム商品券を入手する現金に困っているのという話も聞く。
		住宅建設販売	建材価格が上昇している。
津軽		一般小売店	インバウンドはもともとあまりなく、隣国から来なくても影響なし。
		商店街	キャッシュレス関連のトラブルを不安視する店舗が多い。消費税増税の調査を国・県・市が行っているが早い。各店舗に聞いても「まだ分からない」の返答ばかり。
		乗用車販売	特になし。
		衣料専門店	ネットで買物する人が増えている。
		住宅建設販売	住宅建築の工程は、時間が掛かるので、(約3~4カ月)ほぼ引渡し(居住)の期限を気にして、お客様は動いています。2020年3月引渡しまでの動きが多い。
		美容院	気にしていない方も多いようです。
県南		衣料専門店	前回増税時よりも、駆け込み・反動が弱い予測だったが、実際は前回と同程度の駆け込み動向だった。今後反動減の予測を精査しなければならない。
		一般飲食店	現状では様子見の状態です。
		レストラン	YSアリーナのオープンにより、中心街に多くの人が集まってほしい。
		タクシー	年金の「2千万円問題」から、下降線をたどっています！
		商店街	連休が増えた関係で、人の動きはある様に思う。
		美容院	安定した気候で、夕方～夜の街中は旅行者の数の多さを感じます(日本人)。アイスアリーナのこれからの活用を楽しみにしています。
		旅行代理店	消費税値上げで9/30かけ込みでキップ購入があったので。
下北		コンビニ	酒、タバコをたしなむ人が減ってきた。若者が元気ない。
		一般飲食店	9月は祭日が多かったこともあってか、それにこちらの祭りもあって、出歩く方がめっきり減っています。

分野	地区	業種	自由意見	
企業	東青	建設	建設関連は「かけ込み」が少なかった。	
		津軽	食料品製造	日々の仕事の中で請求書を税別に作るとか、帳簿を分けるとか、システム変更に莫大な時間と労力をかけたりとか、消費者本位で事を進めているが企業側として非常に腹立たしい悪政だと思う。
			建設	今年の台風19号が東日本直撃、大雨による河川氾らん等、災害が甚大になっている。青森県の被害が最少であってほしい。H3年の台風19号を思い出してしまう。なぜ今、本土上陸か。被災された方にお見舞い申し上げます。がんばって下さい。
	広告・デザイン	官公庁、民間とも建設工事量が少なく、益々経営が苦しくなるのでは。		
	県南	電気機械製造	1年以上前から三沢市のホテルが非常に取りづらく、来客の多くが八戸に宿を確保するほどの事態だが、いったい何が起きているのだろうか。	
		建設	キャッシュレス購入でポイント還元などがあるが動く人は若年層が多く、低所得者や高齢者には制度がよくわからず、絵にかいた餅の景気対策になるだろう。	
		経営コンサルタント	ポイント還元制度に対する、販売店の意識が低いと思います。9カ月続くこの制度の中でかなり淘汰される事業所が出るのでは？と懸念します。	
雇用	東青	新聞社求人広告	増税を意識した駆け込み需要は思ったほどではなかった。反動減もそれほど大きく落ち込まないように今のところは感じる。	

青森県景気ウォッチャー調査について

1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

(1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

○地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
		100	75	18	7

○分野別の業種・職種

家計関連	小売	コンビニ、百貨店、スーパー、乗用車販売、衣料専門店、家電量販店、一般小売店、商店街、卸売業
	飲食	一般飲食店、レストラン、スナック
	サービス	観光型ホテル・旅館、都市型ホテル、観光名所等、旅行代理店、タクシー、美容院、パチンコ、競輪場、ガソリンスタンド
	住宅	設計事務所、住宅建設販売
企業関連	食料品製造、飲料品製造、紙・パルプ製造、電気機械製造、建設、経営コンサルタント、広告・デザイン	
雇用関連	人材派遣、新聞社求人広告、求人情報誌	

(2) 調査事項

- ① 3カ月前と比べた景気の現状判断とその理由
 - ② 3カ月後の景気の先行き判断とその理由
- 参考1 景気の現状判断
参考2 その他自由意見

(3) 調査期日等

四半期に一度（1月、4月、7月、10月）実施し、翌月初旬に公表。

2. DIの算出方法

景気ウォッチャー調査におけるDI(ディフュージョン・インデックス)は、景気ウォッチャーによる景気の現状・先行き判断を示す指標で、以下の方法により算出している。

景気の現状または先行きに対する5段階の判断に以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じ算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

※ 回答者全員が(景気は)「変わらない」と回答した場合、DIは50となるため、50が景気の方角性をあらわす目安となる。

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ
TEL 017-734-9166 (直通) FAX 017-734-8038